

自治体・協議会名	静岡県地域公共交通活性化協議会
評価対象事業	地域間幹線系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・これまでの第三者評価委員会及び二次評価の助言を踏まえ、評価項目における「一日当たりの輸送量」の追加や「キロ当たり経費」の除外のほか、評価項目の分類・整理や評価指標の細分化など、地域間幹線系統に係る評価基準等の見直しを実施し、今年度事業から新基準により適切に事業評価を実施されていることを確認しました。
- ・県内市町や乗合事業者等との連携のもと、静岡県が主体となって、県内全ての小学生のバス運賃を無料とする「ハッピーライドin静岡プロジェクト」を実施し、乗って支える意識の醸成を図られたことを確認しました。
- ・地域公共交通計画に位置づけた「公共交通ネットワークの維持確保」の目標を達成するため、県地域公共交通活性化協議会に新たにライドシェア専門部会を設置したことを確認しました。

期待する取組

- ・引き続き、令和6年3月に策定された地域公共交通計画に基づき、行政と交通事業者等との適切な役割分担のもと、効果的で持続可能な公共交通サービスが維持・改善されていくことを期待します。
- ・幹線系統の評価に際しては、県独自の指標等も用いて効果的な検証を行っていることが確認されましたが、国庫補助の要件に満たなくなった場合における県として支援等の対応を検討することを期待します。
- ・輸送量や収支率が低く、維持が危ぶまれる地域間幹線系統については、引き続き現状の把握や課題の整理を行うとともに、当該系統の必要性に応じ、更なる利用促進や系統維持に向けた関係事業者や沿線自治体等と連携した取組の実施に期待します。
- ・乗って支える意識の醸成のため、引き続き様々な施策を展開することを期待します。